

クラス	Q303	担当教員	倉掛 崇
テーマ	情報メディア／コミュニケーションの社会的・文化的意味を探究する		
著書・論文	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「メディア受容研究とオーディエンス像の変貌—カルチュラル・スタディーズ派によるオーディエンス研究を参照点として」『総合学術研究論集』創刊号、2011年 ✓ 「〈におい〉 感覚をめぐるメディア言説の計量分析」『総合学術研究論集』2号、2012年 ✓ 「Google Apps の教育活用を推進するビデオコンテンツの開発」『全学教育センター紀要』2号、2014年 		
研究課題等			
ゼミナール概要			
キーワード：メディア、文化、社会、情報、コミュニケーション			
<p>◆ 目的・内容</p> <p>本演習では、新聞、放送、出版、映画、広告などのマス・メディアはもとより、電話、インターネットなど、メディア・コミュニケーション全般を対象に、それらが社会的・文化的にどのような役割を担い、どう機能し、どんな影響を与えているのかを探究します。これを通して、演習に参加する皆さん一人一人が、子どもや高齢者、障害者と情報メディアの関わりをより良いものにする／構築するための導き糸を発見できればと思っています。</p> <p>4年次の卒業論文・卒業制作にあたっては、おもに次の2つの内容が考えられます（いずれかを選択）。</p> <p>第一に、情報メディア／コミュニケーションについての具体的な個別テーマを設定し、社会科学的方法論、たとえば、メディアコンテンツ（新聞／雑誌記事、テレビ番組・CMなど）の内容分析、特定のフィールドを対象とした質問紙調査やインタビュー調査をもとに、データを収集・分析して、卒業論文を執筆すること。</p> <p>第二に、とくに、教職志望（校種は問わない）の学生が対象になるかと思いますが、ICTを活用した教材開発や授業デザイン、ワークショップデザイン、映像制作などを卒業制作として取り組むことです。近年、教員のICT活用指導力が求められており、学校の教室へさまざまなICT（パソコン、タブレット、スマートフォン、電子黒板、デジタル教科書など）の導入が進んでいます。教員を志す皆さんには、演習での活動や卒業制作を通して、これらを自身の授業等で有効に活用できるようになってほしいと思っています。</p> <p>◆ 方法・授業計画等</p> <p>前期の冒頭には、「とりあえずこれだけは大学生として身につけておきたい」という基本的な事柄を学習します。その基本とは、一般に「情報リテラシー」、「クリティカルシンキング」、「ロジカルライティング」と呼ばれるものです。その後、メディアやコミュニケーションに関する基本文献の購読を中心に進め、演習参加者全員の共通理解、知識・スキルを獲得したいと思います。</p> <p>後期には、参加者各自の問題関心・テーマを明確化／深化させるために、発表・報告とディスカッションを繰り返しつつ、今後の研究を具体化するための方法論に関して、教員から適宜レクチャする予定です。</p> <p>なお、一年を通して、正規の演習時間外や長期休暇中に、研究テーマに関連する映画鑑賞や、メディア産業（放送局や電気通信事業者など）の見学を企画していくことも考えています（皆さんからの提案も歓迎です）。</p>			
担当教員からのメッセージ			
<ul style="list-style-type: none"> ➤ 大学での学びの集大成としての卒業論文は、就職活動とともに、大学最終学年での活動の「両輪」です。皆さんにとって、来年（3年次）はその最終準備の年となります。「専門演習Ⅰ」では、この両輪が上手く回るように、自身の関心事項を追求してほしいと思います。 ➤ 演習では、個人での作業（読む／書く）に加えて、グループワークやピアレビュー（聴く／話す）を多く取り入れることを考えています。「他の学生がどう考えているかを知る」ことや、「他の学生に自分の考えを伝える」ことを繰り返すことで、気づきが増え、学びが深まることを期待しています。 ➤ わたしは、2013年4月に日本福祉大学へ赴任しました（皆さんと同じく今年2014年が2年目です）。以来、「情報処理演習（再履修クラス）」や「インターネット演習」などの情報教育と、学内でのGoogle Appsやnfu.jpの教育活用、普及促進を実践してきました。演習のなかでも、こうした情報システムや最先端のウェブサービスを積極的に活用していきます（初歩的なところから一緒に学習しましょう）。 ➤ 子ども発達学部のゼミは、2015年度が初年度になりますので、ゼロからのスタートと言えます。ですので、とくに、皆さんといろいろ相談しながら、実りのある時間を作っていければいいなと思っています。 			